

頂いた意見と市の考え方 【桜井地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	間久里分署の跡地として、桜井分団第2、3部器具置場を設ける話が出ているが、他に下間久里では獅子舞が有名なので、獅子舞の記念館を併設したらどうか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>跡地については、原則は、財源確保のため、売却又は有償での貸付をするのが基本となります、府内で活用の希望がある場合や、地元の皆様からの要望を受けることもありますので、どのような形が良いか改めて検討させていただきます。</p> <p>【消防総務課、警防課】</p> <p>公共施設マネジメント推進課が回答させていただいた内容と同じ考え方です。なお、「桜井分団第2、3部器具置場を設ける」という案については、現時点での決定事項ではなく、今後の検討を進める上での一つの選択肢であることをご理解いただきたいと思います。</p>
2	桜井交流館は老朽化しているので、解体する方向性になると思うが、代わりに桜井地区センターを利用するというのは間違っている。特に、平方の住民が桜井地区センター・公民館まで来るのが大変である。それなら、平方公園に代替となる施設を整備することや、桜井地区センターの敷地を広げることなど考えていただきたい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>桜井交流館は、位置としては地区の中心にあり、人が集まるには良い立地場所です。桜井交流館について、廃止を検討するのか、施設のあり方を検討するのか、ご意見を踏まえ、改めて検討させていただきます。</p> <p>平方公園について、頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p>
3	交流館で卓球をやっている利用者がいるが、地区センターではできないため、代わりになる施設が必要になる。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>地区センター・公民館によっては、卓球ができるところがあると聞いており、取り扱いを緩和できるよう検討する必要があると考えます。</p> <p>頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
4	大沢北交流館と桜井交流館で方向性が違っているが、なぜか。	【公共施設マネジメント推進課】 桜井交流館は老朽化し、建築年度が古く、大沢北交流館は交流館のなかでは比較的建築年度が新しいことなどによるものです。
5	公共施設の耐震化について、国から実施するように話があるのに、市はやってこなかった。これは、まちづくり会議でもずっと話をしてきたが、何もなされていない。	【公共施設マネジメント推進課】 耐震診断が未実施の施設があることは認識しており、早急な検討が必要であると考えます。また、耐震診断だけでも、多額の費用がかかり、耐震診断をする前に廃止を検討するという考えもあります。 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。
6	方向性を検討する際は、老朽化の比較だけではなく、なぜ、その施設が出来たのか、施設の利用者をどうするのかという観点が必要であると思う。	【公共施設マネジメント推進課】 桜井交流館について、稼働率、立地場所、利用状況、さらには頂いたご意見も踏まえ、改めて方向性について、検討させていただきます。
7	桜井交流館が廃止されるのは、あと何年後になるのか。	【公共施設マネジメント推進課】 基本として、耐用年数60年を目途にしており、桜井交流館は53年経過していますが、施設の老朽化が著しいため、廃止を検討することを示させて頂きました。

NO	頂いたご意見	市の考え方
8	桜井交流館の廃止によって、交流館利用者が桜井地区センター・公民館を利用するにも空きはなく、利用できない状態であることも考えて廃止を決めてほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 現在の施設予約は、まんまる予約システムを利用して抽選になっていますが、交流館は比較的、予約を取りやすい状況であると認識しております。代替施設については、検討が必要であり、自治会館の利用も視野に入れて検討が必要であると考えます。</p>
9	市民活動支援課から交流館の運営協議会に、5年後には交流館を廃止するという話があり、自治会長へアンケートをとるということも言っていたが、その後何もなく、どのようにになっているのか。	<p>【市民活動支援課】 交流館を廃止した場合の影響を考慮すると、利用者の受け皿となり得る施設が近隣にどの程度あるのかを検討していく必要があります。 このため、今後の判断材料として必要となる事項を整理しているところであります、各自治会館の利用状況等について伺いたいと考えております。 準備が整い次第、自治会長へのアンケートを実施したいと考えておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。</p>
10	桜井交流館ができてから、囲碁クラブをずっと続けていて、桜井地区センター・公民館を利用することもあるが、予約が取りにくい。大会などを開催するにも、広い部屋でないとできないため、交流館は存続してほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>
11	廃止を検討するというのは、どのように行うのか。 また、廃止した後の跡地を、売却するというのは、土地は戻ってこないため、安易に考えないでほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 アクションプランは、施設の廃止を決定するものではなく、廃止について検討していくという方向性を示しております。 検討の進め方は、所管課にて施設の利用状況などを分析し、再度、地域の皆様とお話をし、どうしていくかを決めてまいりたいと考えております。 跡地については、利活用できることがあれば活用しますが、残したままでいる場合、除草などの維持管理費もかかります。売却や有償貸付など検討してまいりたいと考えております。</p>

頂いた意見と市の考え方 【新方地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	新方地区は、水害が多いため、避難するためにも高い建物が必要であるが、新たに建てる計画は考えていないか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>公共施設の計画では、新たな施設の建設は抑制していくこととしており、今後の財政負担を考慮すると、施設を維持していくことも厳しい状況になりますので、新規の整備は予定しておりません。</p> <p>しかし、社会情勢の変化に伴い、必要となる公共施設がありましたら、検討することになります。</p>
2	財源を生むこととして、施設に命名権をつけることや、美術館などの施設を建てて収益を得るなどの考えはあるか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>市税の収入だけでなく、様々な方法で財源確保の取組みが必要であると考えております。</p> <p>現在は、使用していない土地の売却や貸付を行い、財源確保の取組みを行っていることや、他市では、ネーミングライツの取組みを進めている事例がありますので、検討を行ってまいりたいと考えております。</p>
3	越谷市の全体を考えて13地区ではなく、統合して4~5地区くらいになれば、施設も減らせるのではないか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>市として地区を減らしていくといった考えは持っておりません。</p> <p>ご意見として承りました。</p>
4	不要な土地はどれくらいあるのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>普通財産として所有している土地のなかで、都市計画道路を整備した際に、残地として残っている土地が多くあります。</p> <p>これらは狭小地のため、近隣の方への売却等を進めている状況です。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
5	公共施設を自営で行うのではなく、民間に委託することで、施設も減るのではないか。	【公共施設マネジメント推進課】 交流館などは、指定管理として運営協議会に委託しているほか、一部の学童保育室は運営を民間で行っているところもあるため、民間に委託することができる施設の検討は、引き続き行っていく考えです。
6	小中一貫校について、新方地区の小中学校は考えがあるのか。	【公共施設マネジメント推進課】 小中一貫校について、蒲生学園や川柳学園を進めておりますが、その後、どの学校を実施していくかは決まっておりません。 所管課では、学校の長寿命化計画の見直しを予定しておりますので、今後、長寿命化や統廃合等の検討を進めてまいります。
7	松伏町と新方地区の小学校を一緒にすることを聞いたことがあり、具体的に市に話が来ているのか。	【公共施設マネジメント推進課】 そういう話を伺ったことはありません。
8	学校施設は方向性として複合化の記載があるが、他施設との複合化とは、どういったことを想定しているのか。	【公共施設マネジメント推進課】 具体的にどの施設を行っていくかは、まだ検討を進めておりません。 複合化の取組みが必要ということで、方向性を決めており、これから具体的な検討を進めていく予定です。
9	大沢地区に地域スポーツセンターがあるが、計画にないのはなぜか。	【公共施設マネジメント推進課】 地域スポーツセンターは、民間が建設し、市が借用している施設のため、市の所有ではないことから計画に含めていません。

頂いた意見と市の考え方 【増林地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	財政負担が今後かかるという話だが、そのような中でラスパイレス指数が全国で最も高いと言われていた。現在はどうなのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 資料がなく、現在の状況はわからないため、調べさせていただきます。</p> <p>【人事課】 総務省による公表の結果、本市における令和5年のラスパイレス指数は103.3であり、全国最高値という結果でした。また、最新の公表となる令和6年のラスパイレス指数は102.7で、全国順位としては5位という結果となっています。</p>
2	東埼玉消防指令センターは、どういった施設か。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 近隣市等と共同で構成される指令センターで、現在は、119番の指令を、越谷市の本署で受け、各分署へ指令がいく仕組みとなっておりますが、その指令業務を近隣市と共同で行う施設です。</p> <p>【消防総務課】 越谷市消防局(越谷市)、三郷市消防本部(三郷市)、吉川松伏消防組合消防本部(吉川市、松伏町)、春日部市消防本部(春日部市)、草加八潮消防局(草加市、八潮市)の5消防本部(局)が共同で設置する施設です。 この施設において、119番通報の受信と指令業務を5消防本部(局)が共同で行います。場所は越谷市大泊地内で令和8年4月1日から業務を開始する予定です。 市民の皆さんのが119番通報をする方法に変わりはありませんが、必要に応じ、通報者が急病者・要救助者の状態や災害現場をスマートフォンで撮影して消防指令センターに送信するなど、高度なシステムを導入する予定です。</p>
3	コミュニティセンターのホールが使えなくなるのはいつ頃か。	【公共施設マネジメント推進課】 現在、コミュニティセンターと商業棟を含めた、サンシティの今後のあり方について、審議会で検討を行っておりますので、いつ頃など決まったものはありません。

NO	頂いたご意見	市の考え方
4	小中一貫校の蒲生学園はどういったものか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>蒲生小学校や蒲生第二小学校などを新たに蒲生学園として整備するものです。すでに建設に着手しています。</p>
5	今後人口が減少する中で、市はどのような対策を講じるのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>シティプロモーションやこども施策などの事業により、人口増に向けた施策が必要であると考えます。現在、第5次総合振興計画後期基本計画の策定を進める中で検討をしてまいります。</p>
6	<p>東小林記念会館を廃止することだが、現在も自治会の総会や、卓球などの利用をしているが、代替の施設はどのようなところがあるのか。</p> <p>また、東越谷三・四丁目自治会館と同じ敷地にあるが、どのように線引きをするのか。</p> <p>廃止した場合、投票所にもなっているため、跡地はどのようにするのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>東小林記念会館は、行政目的で使用する行政財産ではなく、普通財産として位置づけし、地元自治会に貸付を行っている施設で、このような施設は、他の地区では見られません。</p> <p>代替となる施設は、中央市民会館(越ヶ谷地区センター)や、市役所のエントランス棟などの活用が考えられます。具体的な検討を行う際は、改めて地元の方々へ説明させていただき、どのような形で分筆をするか、さらには、隣の自治会館の建替えも考えられますので、別途、協議が必要と考えております。</p> <p>また、投票所になっていることについて、現在、有権者数が4,800人ほどいる中で、選挙管理委員会としても、代わりとなる施設を探す必要があると伺っています。</p> <p>跡地については、原則は、財源確保のため、売却又は有償での貸付をするのが基本となります、府内で活用の希望がある場合や、地元の皆様からの要望を受けることもありますので、どのような形が良いか改めて検討させていただきます。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
7	東小林記念会館の土地について、隣接地に自治会館があり、広場のような形にしてほしい。	【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。
8	今後の方向性の中に、「施設を良好に維持する」とあるが、現在でも良好でない施設が存在するので、適正という言葉にしたほうがよいのではないか。	【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。
9	5,000人規模のアリーナはできるのか。	【公共施設マネジメント推進課】 現時点で決まったものはありません。

頂いた意見と市の考え方 【大袋地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	千間台記念会館の方向性は、当初廃止と書かれていたが、今回はなくなっている。方向性は変更になったものとして考えてよいか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>3月に開催した意見交換会では、廃止を含めて検討するとしておりましたが、市民の皆様からのご意見を踏まえ、あり方の検討の表記に変更いたしました。</p>
2	今後の人口予測や財政状況の説明があり、今後の人口は減少することであったが、大袋地区の人口はどうなのか。人口が減るからそれに対応していかなければならないとの説明であったが、ここ数年、大袋小学校だけでも100人増えているので、人口が増えるということに対応しなければならないのではないか。 旧大袋地区センター・公民館については「解体」とのことで進められているが、周辺の住民のことを考え、存続させてほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>大袋地区の人口については、統計資料をみると令和6年3月末から令和7年3月末の人口の推移は減少しています。ほかの地区についても減少傾向にあります。</p> <p>今後の人口の予測については、政策課で作成しており、アクションプランについてもそれを踏襲しています。</p> <p>大袋地区については一定の人口規模がある中で、千間台記念会館、大袋地区センター・公民館、大袋北交流館、その他大沢北交流館を利用されていると思います。旧大袋地区センター・公民館については、新大袋地区センター・公民館の財源としたいと考えているため、原則としては売却を考えていますが、地域の皆様からの要望がある場合には、施設所管課と検討をさせていただきたいと思います。</p> <p>【市民活動支援課】</p> <p>旧大袋地区センター・公民館については、昭和47年に旧耐震基準で設計された建築物であり、耐震改修には多額のコストが必要となることが考えられます。</p> <p>併せて、大袋地区センター・公民館の移転・建替えに伴い、機能の拡充が図られることを踏まえると、旧大袋地区センター・公民館については解体することが妥当であると考えておりますので、御理解賜りたいと存じます。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
3	<p>公共施設全体が老朽化している。給食センターや清掃業務は民間委託すべきである。夏休み中、給食センター職員は不要ではないか。</p> <p>市として身を切る思いをしなければならない。人口が減少するのだから、職員の給与を減らし、職員数を減らすべき。老人福祉センターや交流館などを減らされては、高齢者はどうすればよいのか。</p> <p>また、市立病院は建替えの話があるが、繰出金が多額である。近年、市立病院の医師のほか消防職員の不祥事が相次いだのは、職員数が多いからではないか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】、【給食課】</p> <p>学校給食センターについては、ご提案のとおり民間委託する方法もありますが、新聞報道等にあるように、他団体では調理委託事業者の経営不振に伴う突然の事業停止により、学校給食が提供不可能となる事案が生じております。また、本市では平成25年度に発生した竜巻被害の際に、直営職員の働きにより被災翌日も給食を提供することができております。</p> <p>学校給食センターは老朽化しているため、現在、整備方針の策定を進めております。</p> <p>なお、学校給食センターの職員は、夏休みの期間を活用して、普段実施することのできない大型調理設備の洗浄や修繕といったメンテナンスや、学童保育室へ給食の提供も行っております。</p> <p>東埼玉資源環境組合については、焼却炉の改修に多額の費用がかかりており、市からも繰り出しを行っています。また、市立病院についても、繰り出しを行っておりますが、現在は、建替えの前に、経営改善をすべきことで検討を進めています。</p>
4	<p>新大袋地区センター・公民館は自分の自治会からの距離が旧大袋地区センター・公民館から倍くらいになる。高齢者が多いので、距離が遠くなると行くことが困難である。市として、交通手段については何か考えているのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>地区センター・公民館が移転することにより、遠くなる方もいれば近くなる方もいると認識しております。交通手段としては、高齢者へ公共交通の補助を行う取組を進めています。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
5	<p>自身の自治会は小規模で、高齢者で1人暮らしの世帯が半分ほどである。自治会総会、防災訓練、出張講座などで地区センター・公民館を利用してききたが、移転することによりほぼ利用できなくなるため、自治会活動は難しくなる。</p> <p>市の運営には協力して携わってきたが、遠くなることで高齢者には活動が困難になる。そのため、案として、自治会活動に使用する送迎バス等を用意していただくことは可能か。</p> <p>市の運営等に協力したいので、その代替案として何か補助をしていただけだと活動を行うことができると思う。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 大変な実情については把握することができました。この場で具体的な解決策をお出しすることは難しいですが、所管課にはご意見についてお伝えさせていただきます。</p> <p>【市民活動支援課】 地区センター・公民館の移設に伴う送迎バスの整備はございませんが、令和7年12月から、市内在住の75歳以上の方を対象とした「公共交通運賃補助事業」が開始となります。</p> <p>地区センター・公民館の移転に伴いご不便をお掛けいたしますが、本補助をご活用いただきたいと存じます。</p>
6	<p>冒頭の説明の中で、昭和40年代に多くの施設を整備したとあったが、施設を建てれば必ず老朽化するものである。それなのに、財源がなくなったから施設を廃止しますというやり方はいかがなものか。維持管理とは別に建替え等の計画がないことが間違いである。</p> <p>施設と機能を分けて考えてはどうか。例えば、千間台記念会館の機能について、小学校の一室を借りる、自治会館がない自治会は、近くの学校の空いている時間を使用することはできないのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご指摘のとおり、建物を建設したときから、次の建替えに向けた基金の積立等を行うことで老朽化への対応は可能となります。実際には行えていない状況です。</p> <p>学校の一室を活用する案については、現在、体育館などは地域への開放が行われていますが、校舎内については児童・生徒への安全面の関係から難しい部分もあります。ただし、現在1学年に1クラスしかないような学校については、空き教室が存在するため、活用について所管課と検討していきたいと考えております。</p> <p>また、建替える際には他施設との集約化や複合化などを行う検討もできるかと思います。</p>
7	<p>検討の結果などは、どのように知ることができるのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 施設によって、方法は異なりますが、他の施設の事例ですと、施設所管課から地元の皆さんや利用者の方にご説明をさせていただき、ご意見をいただいております。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
8	<p>RCだと鉄骨が錆びなければ100年はもつとも言われている。80年で一律建替えとするのではなく、100年で建替えることもできるのでは。</p> <p>機能をいかに残して、利便性にこたえてくれるのか市として考えていただきたい。</p> <p>旧地区センターを中心とした人口については少し増えていると思う。健康の為にも、旧地区センターは解体するのではなく、使用できるように大規模改修等を行い、残してほしい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 100年使用することも考えられますが、RCの耐用年数は60年とされており、建物や設備の状態、建替え費用などからして、計画では、60年で長寿命化して80年使用するとしております。</p> <p>今後20年、40年先を見据えて経費を考えている中で、学校の建替え等に多額の費用がかかることが想定され、大袋地区センター・公民館につきましては、建替えし移転することから、市全体の公共施設の今後の経費を考えると旧地区センターを存続させ維持していくことは難しいと考えております。</p>
9	<p>【意見書】 大袋(千間台)地区での越谷市の文化、自治会、福祉関係事業等の参加可能な身近な拠点が千間台記念会館である。今般、同会館の廃止、移転が検討されているとのこと。移動することが容易ではない多数の高齢者が居住する至便な場所に位置する同会館は必要な場所であり、同場所での建替え、または改装を強く希望いたします。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>
10	<p>【意見書】 千間台記念会館が移設されると聞きました。当館は、サークル活動で定期的に利用させて頂いており、メンバーが集まるにも駅に近く便利ですので、是非とも継続して利用できる事を要望いたします。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>
11	<p>【意見書】 千間台記念会館建替計画があるとのことですが、現在の場所が便利であり、是非移転しないで下さい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
12	<p>【意見書】</p> <p>千間台記念会館は、今まで定期的に各種サークル活動で活用させてもらっており、同施設を良好に維持し、長寿命化していただきたいです。</p> <p>もし、建替えるとしても、現在の場所が駅（せんげん台駅）から近く至便であり、現在の場所での建替え、または改装を強く希望いたします。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>
13	<p>【意見書】</p> <p>千間台記念会館を今後も使用できるようにお願いします。</p> <p>当地域は高齢化も進み災害時等、居住地近くに有る事で早く退避できます。</p> <p>各種活動に利用させて頂いており、継続して利用できるようにお願いします。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>
14	<p>【意見書】</p> <p>千間台記念会館は、確かに古いです。トイレなど、改修してもらって、それとも建替えをしてもらって、今の場所にそのまま使えるようにして欲しいです。駅から近い所で、今の場所は使いやすいです。</p> <p>平日、使用者の人たちは、ほとんどシニアです。車の運転も限られてくる年齢になります。</p> <p>歩いていける距離に使える会館があることが、大事で必要です。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>

頂いた意見と市の考え方 【荻島地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	総合管理計画における基本方針2では、「建物の総量を抑制する」とある。「抑制する」という言葉ではなく、はっきりと「建物を減少する」などと記載した方が良い。	【公共施設マネジメント推進課】 公共施設等総合管理計画 基本方針では原則、新規の施設整備をしないということで、「抑制する」という表記としており、社会情勢等で設けなければいけない施設は出てくるかもしれません、基本的に新規施設は建てないという意味の抑制です。
2	市立病院を計画(アクションプラン)に含めた方が良いと考える。施設は、病室が狭く、市民の生命に直結している施設であるため、早急な改築等が必要と考える。	【公共施設マネジメント推進課】 市立病院は、公営企業会計のため、計画に入れるか検討しましたが、国の指針に基づき、アクションプランの経費の算定等を対象外としています。 現在、病院の経営状況悪化により、まずは経営状況を改善することを進めていく状況です。
3	計画(アクションプラン)は、主に建物の計画となっているが、道路・橋梁・下水道についても、配慮するべきと考える。	【公共施設マネジメント推進課】 公共施設(建物)を今後もこのまま維持していくことにより、インフラ施設の維持にも影響が出てくると考えております。建物で経費を抑え、市民の安全に直結するインフラ整備は、必ず取り組んでまいりたいと考えております。
4	荻島小学校について、総合振興計画において校舎と校庭が離れていることを解消してほしい。	【公共施設マネジメント推進課】 荻島小学校の校舎と校庭が離れていることについては、認識しております。 教育委員会の所管課に頂いたご意見を伝えさせていただきます。 【学校管理課】 市の公共施設等総合管理計画に基づき、学校施設の個別施設計画や長寿命化計画の見直しと併せて、学校施設の在り方について検討をしてまいります。荻島小学校の教育環境の整備につきましては、これらの検討結果や、近隣小中学校の児童生徒数の推移等を踏まえ、子供たちによりよい環境を提供できるよう、地域の皆様のご意見もいただきながら検討をしてまいりたいと考えております。

NO	頂いたご意見	市の考え方
5	南荻島の産業団地の状況と、県道大野島線の道路の進捗について聞かせていただきたい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 産業団地については、引き続き、地権者との交渉を行っております。 都市計画道路の進捗については、所管課に確認させていただきます。</p> <p>【都市計画課】 荻島産業団地の状況については、事業化の要件である、全ての地権者からの合意書取得には至っておりませんが、少しずつ進捗もあり、引き続き交渉を進めているところです。 今後につきましても、早期事業化に向け交渉を進めてまいります。</p> <p>【道路建設課】 都市計画道路「健康福祉村大袋線」の整備につきましては、都市計画道路「大袋駅西口線」から県道越谷岩槻線までの区間、約900メートルが西大袋土地区画整理事業及び道路事業により概ね整備を完了し、暫定的に供用を開始しております。 一方、未整備区間の内、県道越谷岩槻線から国道463号までの区間、約2キロメートルにつきましては、平成30年度に事業着手し、令和2年度から国の補助金を活用して用地取得を進めており、今年度末までの用地取得率は、約22パーセントを見込んでおります。 今後とも、関係地権者のご理解ご協力をいただきながら、計画的かつ着実に用地取得を進めるとともに、本事業には多額の費用を要することから、引き続き国の補助金による財源確保に向け、関係機関と調整しながら早期に工事着手できるよう、取り組んでまいりますので、ご理解を賜りたいと存じます。</p>
6	荻島の産業団地に道の駅を整備する考えはあるか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 道の駅の建設場所については、増林地区に整備することで検討を進めています。</p> <p>【まちづくり拠点整備推進室】 道の駅の候補地については、増林地区内と定め、検討を進めています。</p>

頂いた意見と市の考え方 【出羽地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	各自治会館の費用(市の支出を除く)については、計画に入っているのか。例えば、自治会館の修繕費用は入っているのか。	【公共施設マネジメント推進課】 各自治会館の費用は、第2次アクションプランに入っています。
2	今後、越谷市全体で経費がかかるため、市の収入を増やすことを考えていくべきである。例えば、越谷市は工業団地がないので、検討するべきである。また、コミュニティセンターは、ホテル誘致をするなど税収を増やすことを考えてほしい。	【公共施設マネジメント推進課】 市の収入を増やすことは、重要であると認識しており、上位計画である総合振興計画において、取組みを進めていかなければいけないと考えております。 ご意見として、承りました。
3	人口減少により公共施設を減らしていくという考え方であるが、一方で人口の増加を考える必要もあるのではないか。人口を増やしていくないと税収も増えないと考える。	【公共施設マネジメント推進課】 人口推計は、総合振興計画と同様の人口推計を用いて検証しています。 人口を増やすための施策を行うことで、税収も増やす取組は重要であると考えます。
4	西体育館は80年使用していく考え方であるが、避難所として使用する施設としてよくないため、建替えを考えてほしい。	【公共施設マネジメント推進課】 施設を長く使用する方針としているため、すぐ建替えをするということは難しい状況です。 避難所について、地域体育館の北、西、南はエアコンの設置がありませんが、北体育館は改修を検討しており、他の体育館についても今後、改修を行っていきたいと考えております。
5	10年先、20年先のビジョンが乏しい。人口を増やしていくという、前向きな考えをもって市の施策を充実させてほしい。	【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。

NO	頂いたご意見	市の考え方
6	小学校や学童保育室のトイレについて、和式を使ったことがない生徒が多いことや衛生的に良くないため、洋式に変える必要があるのではないか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 和式を一部残したかたちで、洋式化を進めている状況です。 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【学校管理課】 和式便器を残すことについては、授業の一環として、和式便器の使い方の指導や、他人の使用した便器に腰掛けることを嫌う人もいることから、少なくとも1箇所は、和式便器を残して改修工事を行いました。 今後につきましては、和式便器の設置の考え方について関係課と情報交換を行うなど調整を行いながら検討してまいります。</p>
7	更新費用は、今後、確保できる金額を数値として算出しているのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 修繕や建替えなどの1m²あたりの単価を設定し、40年間にかかる経費を試算したものと、過去5年間の決算額の平均をベースに、40年間にかかる経費を比較し、今後、これだけの経費が足りていないという算出をしております。</p>
8	小規模修繕の費用は入っているのか。また、解体費は入っているのか。西中学校の東校舎は使用されていないまま残っている。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 小規模修繕は、投資的経費には含まれておらず、予算性質上、需用費となるため、アクションプランの経費の算定には含まれていませんが、解体費用は含まれています。 西中学校の東側にある校舎の状況については、所管課に確認させていただきます。</p> <p>【学校管理課】 西中学校の東校舎は特別教室棟(木工室、金工室、コンピューター室、調理室、視聴覚室、理科室、音楽室)として使用しています。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
9	<p>小中一貫校は今後増やしていくのか。小学校と中学校と一緒にして、特に大きな問題はないのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 市内で3学園(蒲生、川柳、明正)を進めており、他の場所まで増やしていく方向性は決まっていません。 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【学務課】 現在進めております小中一貫校整備は、義務教育期間である9年間を小学校・中学校がより連携を深め、学びと育ちの連続性を高めるものとして意義深いものであり、問題はないと考えております。また、今後の施設増の展望につきましては、現時点では決まっておりません。</p>

頂いた意見と市の考え方 【蒲生地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	<p>避難場所として体育館があるが、工事をしているところがあり、避難場所として使用することをどう考えているのか。</p> <p>また、避難所と避難場所の違いがわからぬい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 工事中の避難所の対応について、所管課に確認させていただきます。</p> <p>避難場所は、公園など一時的に避難できる場所としています避難所は、一時的に避難をして生活をする場所としています。また、周知等が足りていない状況もありますので、頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【危機管理室】 施設の維持管理には定期的な修繕が必要で、現在、一部の小中学校体育館では、災害等の停電時にも空調や照明が使えるよう改修工事を進めています。工事中は当該体育館を避難所として利用できませんが、既存の計89か所の避難所を状況に応じて開設いたしますので、ご理解とご協力をお願ひいたします。</p> <p>参考として、災害対策基本法では、災害の危険から一時的に逃れる『指定緊急避難場所』と、避難者や被災者が居住のため必要な期間滞在する『指定避難所』が定められており、これら二つは互いに兼ねることができると規定されています。</p>
2	現在の単価で説明されていたが、今後も建設工事の単価は上がっていくため、40年先の試算としては甘いところがある。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 40年の長期間の中で建設工事単価がどのように推移するかを見通すことは難しいと考えます。このため、直近の建替え等に要した単価を使用して積算をしています。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
3	<p>蒲生保育所について、建替えという話を聞いていたが、いつの間にか児童館ヒマワリとの統合という話になっている。</p> <p>統合する場合は、それぞれの施設が狭くなってしまうことが懸念される。</p> <p>また、各施設を利用する子どもたちが、混在してしまうところはどう考えているのか。</p> <p>施設の運営に関してしっかり考えなくてはならないと感じる。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 蒲生保育所と児童館ヒマワリの複合化について、複合化を前提とした検討ではなく、今後どうしていくか、地元の皆様や施設利用者と話し合い、検討していくことを所管課より伺っております。</p> <p>【保育施設課】 蒲生保育所の建替えについては、既存敷地内の建替えや新規用地への移設が困難であったことから、児童館ヒマワリとの複合化について検討を始めました。その後、児童館と保育所の複合化について、8月に地区の皆様への説明会を行い、広く意見を伺うため9月末まで市ホームページ等でアンケートを実施しました。 今後も、説明会を実施し、利用者や地域の皆様のご意見を伺いながら、検討してまいります。</p>
4	<p>蒲生交流館の廃止の検討にあたり、跡地に蒲生保育所を建設してはどうか。</p> <p>越谷市の保育所は、園庭がないなど、環境が悪いところがあるため、もっと子育て世代を市内に呼びこむような施策を考えないといけないのではないか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【保育施設課】 蒲生保育所の敷地面積が1663m²であるのに対し、交流館の敷地面積は約815m²しかないため、跡地に蒲生保育所を建設することは非常に困難であると認識しております。</p>
5	<p>コミュニティセンター等について、今後のサンシティのあり方はどのように考えているのか、わかる範囲で教えてほしい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 越谷サンシティのあり方に関する審議会を設け、今年度、建替えなのか、改修なのか、また、どのような用途とするかなど、審議会で協議いただき、答申をいただく予定です。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
6	更新費用については、いつ時点の費用かを明記するべきである。	【公共施設マネジメント推進課】 更新費用がいつ時点のものかを明記し、わかりやすくなるよう努めてまいります。
7	施設を統合させるのであれば、ソフトの面を考えて行うべきである。	【公共施設マネジメント推進課】 例えば、学校について、教育の質の向上を図るなどの視点をもって検討が必要と考えます。
8	新規施設の構想はあるのか。計画にも入れるべきではないか。	【公共施設マネジメント推進課】 新規施設について、公共施設等総合管理計画の基本方針では、原則、新規の施設は抑制することとしておりますので、今後の財政負担を考慮しますと、新たな施設を建てるることは難しいと考えております。 今後の社会情勢により、必要となる施設が生じる際には検討してまいりたいと考えております。
9	なぜ50年から80年の間にリノベーションをして延命をさせるのか、80年を迎れば建替えをしてまた費用がかかるのではないか。	【公共施設マネジメント推進課】 必ずしも、すべての施設を延命していく考えではなく、耐用年数を迎える前に延命するのか、廃止をするのかを検討させていただく考えです。 施設によっては建物の構造が違うため、50年目の状況は違うと考えております。

NO	頂いたご意見	市の考え方
10	蒲生交流館の廃止はやむを得ないと思うが、施設利用者にはどのように示していくのか教えてほしい。	【公共施設マネジメント推進課】 卓球などで施設を利用している方がいることも認識しているため、すぐに施設を廃止するということではなく、代替施設の検討を含め、所管課を通じて利用者へお話をさせていただきたいと考えております。

頂いた意見と市の考え方 【川柳地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	交流館について、将来的に廃止する施設とあり方を検討する施設にわかっているが、あり方を検討する施設は、利用率がよく、コストもかかっていないという理由で決めているのか。	【公共施設マネジメント推進課】 老朽化の状況から判断しています。
2	消防団器具置場について、施設の方向性としては、建替え時には他施設との複合化等を検討するとあるが、建物の総量の縮減を目指すのであれば、複合化ではなく、2つの器具置場を合併する考えはないのか。	【公共施設マネジメント推進課】 川柳分団の器具置場については、第1部は4年前、第2部は6年前に建替えを行っており、比較的新しい施設です。 消防団器具置場については、消防団員の担い手不足や活動区域の見直しなど、消防団のあり方から検討し、統廃合や複合化の検討を行う必要があると考えます。 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。 【警防課】 公共施設マネジメント推進課が回答させていただいた内容と同じ考え方です。
3	将来的に廃止をする施設は、不動産売却額は出しているのか。 また、川柳地区の前期(5年)の総予算は出ているのか。	【公共施設マネジメント推進課】 施設を廃止した跡地については、原則、売却や有償貸付により財源確保に努めるとしておりますが、地域からの要望や庁内での利活用の希望がある場合は別途、検討することとしておりますので、現時点では売却額の積算は行っておりません。 川柳地区の予算について、地区ごとにどれくらいになるかという算出はしておりません。

NO	頂いたご意見	市の考え方
5	<p>公共施設について、どのような目的で設置する必要があることや、どれくらいの割合で設置する必要があるから全体でこれだけの施設数があるという基本的な考え方が説明ではわからなかった。また、今ある施設が古くなつたから廃止するという考えが、よくわからなかつた。</p> <p>例えば、川柳学園構想では、川柳に大相模の生徒が通うということになるので、人口分布に対してどれくらいの施設が必要かということをベースにして考えなければいけないのではないか。</p> <p>また、13地区で分けて考えているが、川柳学園構想の例も考えられるため、なぜ13地区にして考えるのかわからぬ。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>公共施設の再編に対する基本的な考え方として、法令に基づいて設置する施設は、市としてなくてはならない施設の位置付けとなります。施設ごとの需要に伴い、施設の増減が考えられます。例えば、保育所のように少子高齢化のため、子どもの人数が減ることで施設の数を減らさなければいけないこともあります。また、施設を増やす、民間に委託する等も検討する必要があります。</p> <p>越谷市の条例等に基づいて設置する施設は、必ずしも設置しなければならない施設ではありませんが、地域のニーズに伴い、設置している施設等もあり、特に交流館については、老朽化している施設の廃止を検討することを示しております。</p> <p>今回の意見交換会では、13地区で実施しているため、各地区に位置している施設の説明をしましたが、第2次アクションプラン素案では、地区ごとに分けることなく、用途分類別の今後の方向性や行動計画を記載しております。</p>
6	<p>市の施設と同等(同じ用途)の国や県の施設はあるのか。</p> <p>もしあれば、国や県の施設があるため、市の施設は減らすという考え方もあるのではないか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>同種の施設として、市営住宅と県営住宅があります。</p> <p>頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【建築住宅課】</p> <p>市内には公営住宅としての市営住宅および県営住宅があります。市営住宅においては、老朽化に伴う集約建替え等の検討を行っておりますが、応募については一定のニーズが引き続きあるため、戸数を減じる予定はありません。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
7	市が保有する不動産の金額は把握しているか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>地方公共団体においても民間企業と同じように財務書類を作成しており、固定資産台帳もあわせて作成し、市ホームページで公表しておりますので、取得価額等の確認ができます。</p>

頂いた意見と市の考え方 【大相模地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	<p>大相模地区は、市内のなかでも施設数は少ない方で、施設自体が新しく、住んでいる方も若い世代が多いので、問題とするところはあまりないが、今後の施設の使用料が気になっている。</p> <p>施設の使用料について、行政は、現在の金額から、なかなか値上げしない傾向にあるので、もっと大胆に取り組んでほしい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 使用料のあり方に関する方針を今年度改訂しており、物価上昇等を考慮し、施設全体で使用料の見直しを図る予定でございます。</p> <p>施設を維持していくためには、受益者負担が重要であると考えております。</p>
2	大相模小学校について、学校の長寿命化修繕はどのように行われるのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 施設を長く使い続けるための取組みになりますが、学校施設について、80年持たせるために、施設の機能を向上させることや回復させるため、60年目に行う修繕工事です。</p> <p>計画においては、概ね20年ごとに、中規模修繕、大規模改修、長寿命化修繕を実施するものです。</p>
3	学校の修繕は、夏休み等を利用するしかないので、いっぺんにはできないのではないか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 工事の実施方法や計画については、児童・生徒の学校生活に影響がないよう、所管課にて詳細を検討してまいります。</p> <p>頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p>
4	第一学校給食センターの浄化槽について、近くを通ると悪臭がするので、どうにかしてほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【給食課】 令和6年度に汚水処理施設の修繕を実施しておりますが、再度、年間管理を委託している業者と相談し、対応策を検討します。</p>
5	大相模地区センター・公民館を卓球で利用しているが、現在、利用者が減ってきていたため、時間貸しや文化祭に協力してくれる団体への割引などがあったらよい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 使用料の見直しのなかで、午前・午後・夜間の区分を見直すことも検討できると思いますので、頂いたご意見を所管課に伝えさせていただきます。</p>

頂いた意見と市の考え方 【大沢地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	大沢第一保育所の跡地について、今後の方針性の記載が計画にないため、どうなるのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 所管課より、地元からの意見を伺い検討を進めると聞いております。また、大沢第一保育所は、施設を廃止したため、計画には記載しておりません。</p> <p>【保育施設課】 旧大沢第一保育所の跡地利用につきましては、公園等を整備する方針としました。 今後は、公園等の整備について、地域の皆様のご意見も伺いながら、利便性が高く、安全・安心のまちづくりにつながる跡地の整備を目指し、検討を進めてまいります。</p>
2	説明では、今後の市の財政状況が悪くなるので、覚悟するようにという印象を受けた。 もっと、市として財政がよくなるような取組みはやらないのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 現在、市の上位計画である、第5次総合振興計画後期基本計画の策定に向け、市の将来の展望等について検討しております。</p>
3	地域スポーツセンターは、駅に近くて立地が良いため、もっと多目的な利用ができる施設を作つてほしい思いがあった。駅に近いため、人を呼び込める施設をつくれたのではないかと思っている。 今後、施設を建てる際は、ただ建替えるのではなくて、地域にとって何が必要となるのかを考えて、夢のある計画を目指してほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
4	<p>小中学校の統合は、どのように進んでいくのか。</p> <p>また、学童保育室や老人ホーム等の施設などとの統合については考えないのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 学校について、どの学校を統合していくかは未定となっておりますが、学校の長寿命化計画の策定を進めるなかで、学校のあり方を検討していくことになります。また、他施設との複合化等についてもあわせて検討したいと考えております。</p>
5	<p>学校施設について、どう活用するのかを考える必要があり、子どもとお年寄りが一緒に施設を利用できるような仕組みも考えられるのではないか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ご意見として、承りました。</p>

頂いた意見と市の考え方 【北越谷地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	北越谷地区センター・公民館について、エレベーターの設置については、アクションプランにある大規模改修に該当するのか。それ以外の軽微な修繕になるのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>現在所管課において、事業者に委託し、エレベーターが設置できるかを含めた検討を進めています。</p> <p>アクションプランの中では、大規模改修の中でエレベーターを含めた改修の検討を進めていくことになるかと思います。</p>
2	<p>市民1人当たりの保有面積について、全国的に適正な数値はあるのか。</p> <p>分母を増やすことによって、数値が変わると思うが、税収の増加や人口の増加、企業の誘致などの考えはあるのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>市の特性等により必要な施設が異なるため、適正な値は特にございません。</p> <p>越谷市の数値につきましては、他の類似自治体と比較しても、同水準となっております。</p> <p>【政策課】</p> <p>少子高齢化・人口減少が進む中で行政サービスを維持していくため、魅力あるまちづくりをどのように進めていくか、市の上位計画である総合振興計画の中で、検討を進めてまいります。</p>
3	将来人口等のデータが掲載されているが、どのデータを基にしているのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>人口のデータは、外国人も含めて、越谷市に住民基本台帳の登録がある方の人数となっております。また、将来人口については、総合振興計画において推計した数値を使用しております。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
4	コミュニティプラザと南部図書室を対象外としている理由は。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 両施設とも市の保有する施設ですが、現在、「越谷サンシティのあり方に関する審議会」において、建替えやリノベーションといったあり方の検討を行っております。審議会で協議をしている段階であるため、このアクションプランでは対象外としております。 ただし、審議会の方針が決定次第、それに基づいた取り組みを行ってまいります。</p>
5	<p>大沢地区の宿場公園の河川敷に費用をかけてコンクリートを打つてある。子どもが遊べるスペースかと思いきや、泥だらけで草が生え、危険なため立ち入り禁止となっており、税金の無駄遣いだと感じる。しっかりと計画を推進してほしい。</p> <p>また、公園の塗装が剥げていること、市が設置している自治会掲示板の修理を市に要望しているが、未対応である。</p> <p>このような必要な場所に経費が使われるよう、無駄な経費をなくしてほしい。市の職員としても意識を持って取り組んでほしい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 今後、人口減少とともに財政状況も厳しくなる中で、少しでも経費を削減する考えから、「廃止を検討」とさせていただきました。 意見があった内容につきましては、所管課へ伝えさせていただきます。 また、経費削減は、市として常に取り組んでいかなければならぬと考えております。頂いたご意見は府内で共有させていただきます。</p> <p>【公園緑地課】 大沢宿場跡公園の河川敷については、台風等の増水後に土砂が堆積いたしますので、現在、コンクリート舗装の外に土砂を寄せる準備を進めており、令和7年度内に作業を実施する予定です。 また、公園遊具等の塗装につきましては、点検等で塗装の必要があると判断したものについては順次、再塗装を実施しておりますが、お気付きの際は、お手数ですが、公園の場所を公園緑地課へご連絡ください。</p>
6	今後、日本全体の人口が減少することが見込まれている。越谷市の立地を考え、将来の前向きな考えとして、産業団地を誘致するなどにより税収増の取組が必要と考えるがどうか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】、【政策課】 本市の基幹収入は、市民税ですが、税収増の取組として産業団地の誘致は、法人市民税等が増えるため、有効な取組であると考えております。産業団地は、現在、荻島地区で事業を進めておりますが、地権者からの合意が一部とれていない状況です。所管課では、引き続き交渉を続け、進めております。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
7	公共施設の使用料が民間の施設と比べて格安である。施設の維持・更新にこれだけ費用がかかるのであるから、利用者にも相応の負担をしていただく必要があると考える。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>使用料のあり方に関する基本方針をこの度改定しました。この方針に基づき、来年度、施設ごとの条例改正に向けて所管課で検討を進めているところです。今後は、この方針に基づいた使用料の値上げが想定されます。</p>
8	越谷アルファーズからアリーナ建設の話があって、それを見込むと経費も変わってくるのではないか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>越谷アルファーズがどのようにしていくか具体的な表明がされていないため、市も動向について注視しているところです。また、「越谷サンシティのあり方に関する審議会」でも、ホールにするかアリーナを建設するのかといった議論がされておりますが、現時点で決定したものではありません。</p> <p>これらの方針性が決定しましたら、それに基づいた財政的な影響も想定してきたいと考えております。</p>

頂いた意見と市の考え方 【越ヶ谷地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	第2次アクションプランとしては、どんな方向性を示しているのか教えてほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>財政的に厳しくなるなかで、公共施設を維持するため、今後、改修や建替え等を行うことが難しくなっていきます。特に、小中学校が市の施設の半数を占めており、いずれ建替え時期が集中するので、建替え時期を前倒して、経費の平準化を図ることを目指していきます。</p> <p>さらに、公共施設のスリム化をしていく必要があり、交流館の一部について、廃止の検討を進めるという方向性を示しております。</p>
2	赤山交流館について、あり方を検討するあるが、いつ頃決めていくのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>赤山交流館は、建築から31年が経過しており、比較的、交流館のなかでは新しい施設であるため、廃止の検討は考えておらず、交流館としてあり方の検討を行います。また、5年ごとに見直しを行うため、その都度、検討していくことになります。</p>
3	廃止を検討している交流館は、建物を壊していくのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>廃止をした場合は、建物を解体し、財源確保のため、土地の売却や有償での貸付けなどを考えておりますが、地域からの要望や市の内部で利活用できるか検討を行うことも考えられます。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
4	<p>財政的に厳しくなっていくとのことだが、ふるさと納税はあまり話題になっていなく、PRされていないように感じるが、どうなっているのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 ふるさと納税は、居住外の市町村に寄附をした場合に、返礼品と税の控除が受けられる仕組みです。本市の場合は寄附の受入額よりも越谷市民の方が他市町村に寄附を行うことによる市税収入の減少額の方が多くなっています。 そのため、市外に向けて、地域の魅力を発信する取組みが重要であると考えております。頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【経済振興課】 ふるさと納税に関する取り組みについては、令和6年度から経済振興課に「ふるさと納税推進室」を設置し、ふるさと納税に関する事業を推進しております。 具体的には、寄附の受付窓口となるポータルサイトを拡充するとともに、市内の事業者を職員が直接訪問し、ふるさと納税返礼品の充実を図っております。また、イベントへの出展やWEBでのプロモーションを実施し、ふるさと納税返礼品を含む本市の魅力ある商品やサービスの認知拡大を図っております。 今後につきましても、ふるさと納税に関する事業の推進を図り、本市の魅力ある商品やサービスをPRするとともに、歳入の確保に取り組んでまいります。</p>
5	<p>越ヶ谷地区としては、あまり問題がないように感じるが、越谷駅東口駐車場など、使用料の金額等をしっかりと見定めて、財源不足に対応してほしい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 越谷駅東口駐車場について、指定管理者制度を導入しております。施設の運営における経費の削減については、引き続き、検討を進めてまいります。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
6	公共施設を避難所として活用してほしい。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 避難所になっている施設は、多くありますが、トイレが不足しているといったこともあります。 危機管理室では、地域防災計画の見直しを進めており、その中で避難所のあり方について示されると考えております。</p> <p>【危機管理室】 本市では、指定避難所の基準要件に基づき、現在、13の地区センターや44の小中学校など、計89の公共施設を避難所に指定しております。今後も、改定を進めている地域防災計画において、被害想定に応じた避難者数や公共施設の配置状況等を踏まえながら、避難所の適正な整備・運用に取り組んでまいります。</p>

頂いた意見と市の考え方 【南越谷地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	財政状況を考慮すると行政サービスの維持が今後、厳しくなるとのことだが、市の職員の早期退職など、人件費の削減は考えていないのか。	【公共施設マネジメント推進課】 行政サービスを維持するため、事業の見直しなどにより、人件費を抑制する必要があります。
2	アクションプラン素案について、施設所管課とヒアリングを行い決めたとあるが、施設利用者とのヒアリングがないのはなぜか。	【公共施設マネジメント推進課】 施設所管課の意見を踏まえ、素案を作成し、今回、市民の皆様から意見を伺う機会を設けたものです。
3	南越谷交流館は、昭和54年2月に建設したのではないか。石碑に書いてあった。	【公共施設マネジメント推進課】 建物が建設されたのは、昭和52年と認識していますが、確認させていただきます。 ⇒建物の建設は、昭和52年であることを確認しました。昭和54年2月は、石碑が建立された年月と思われます。
4	廃止する施設について、全ての施設が同じ単価で試算しているため、実際に1つのモデルとして収支の試算をした方が良いと考える。 また、廃止する施設の意見交換だけでなく、もっと前向きに市のまちづくりのビジョンを共有したうえで、話ができるべき。 家から近くにあった施設がなくなると、足の不自由な人などは、代替施設であっても遠くには行かない。 代替施設については、市内のマンションなどの使われていないスペースを積極的に有効活用しても良いと考える。	【公共施設マネジメント推進課】 廃止等の検討にあたっては、収支を出すことも必要であると考えます。 今回、ご説明した内容は、今後40年間に財政負担が集中する時期等を検証しており、令和36年度以降に学校施設の建替えによる負担が集中し、経費削減をしなければならないことから、施設の廃止についてお示しいたしました。 マンション施設の有効活用については、所管課にご意見を伝えさせていただきます。 また、頂いたご意見は、全庁的に周知させていただきます。

NO	頂いたご意見	市の考え方
5	<p>科学技術体験センターミラクルは、国の施設ではないか。 また、避難所となっているのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 市の施設です。 また、施設は指定避難所となっています。</p>
6	<p>南越谷交流館で卓球を行っているが、蒲生交流館は卓球をやってはいけないことになっている。 なぜ地区ごとで決まりが違うのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 地区センターでも、卓球ができるところとできないところがあり、経緯がわかりませんので、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【市民活動支援課】 南越谷交流館、蒲生交流館につきましては、卓球利用が可能な施設となっております。 なお、各地区においては、地区センター又は交流館のいずれかに卓球台を配置することにより、体育施設以外でも卓球利用ができる環境となっております。</p>
7	<p>施設の総量の縮減について理解はできるが、交流館を稼働率が低いため、廃止するという考えではなく、稼働率を上げることや使用料をとるなどを考えるべきである。 市民が集う場所を少なくするというのではなく、市民の人口は高齢者が増えると言っているのだから、交流館のような市民が集う場所をもっと増やし、高齢者がいつでも参加できる場所を提供するというまちづくりの発想をしてほしい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 稼働率が低くなっているという状況もありますが、施設をもっと使用してほしいという思いもあります。 どうやったら稼働率が上がるか、どういった活用ができるかを考え、活用方法など周知することも必要であると思います。 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
8	<p>南越谷第一公園について、子供たちが遊ぶところがブランコと滑り台しかなく、現在は安全のため、使用できなくなっているので、もっと子供たちが遊べる場所として整備してほしい。</p> <p>また、鳩にえさをあげている人がいて、鳩の糞に困っている。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【環境政策課】 野鳥への餌付け行為については、法律で規制されてはおりませんが、被害の情報が寄せられた際には、職員が現地に伺い、注意喚起の貼り紙の設置や、餌やりをしている方には、口頭注意を行っております。</p> <p>南越谷第一公園については、令和7年8月に公園入口に餌付けを控えるよう注意する貼り紙を取り付けております。</p> <p>今後も市内の状況把握に努め、対策に取り組んでまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p>
9	交流館を廃止して建物を壊した後は、どのようになるのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 廃止をした跡地は、財源確保のため、土地の売却や有償での貸付けなどを考えておりますが、地域からの要望や市において利活用の希望があれば、別途、検討を行います。</p>
10	<p>施設の使いやすさを考えて使用していくためには、施設利用者の意見を聞き、利用率がなぜ低いのかを調べるべきである。</p> <p>また、施設を活用することを考えていくべきである。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 今後、施設の具体的な検討を行っていく際には、改めて利用者の意見を伺うことも必要であると考えます。</p> <p>稼働率について、これから変わっていくことも考えられますので、その時の状況を踏まえ、廃止をするのか、維持していくのかを再度、検討していくかなければいけないと考えております。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
11	赤山交流館について、令和8年度から、施設のあり方を検討するという行動計画であるが、どのようにしていくのか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>赤山交流館は、施設の方向性として、あり方検討ということで示しておりますが、検討の方法は、所管課を通じてこれから決めてまいりたいと考えております。</p>
12	市の財源で行うのではなく、国の財源を活用すること、民間事業者の資金を活用して、経費を削減することも考えるべきである。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>民間事業者の資金、国の補助金、地方債(借入金)の活用も検討し、財源確保に取組んでまいります。</p>
13	公共施設等総合管理計画では、道路や橋梁などが入っておらず、検討が足りていないのではないか。	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>インフラ施設についても、施設と同様に老朽化しています。インフラ施設は、市民の命に関わるため、投資的経費に係る財源確保のため、施設の統廃合や複合化などによりスリム化していく必要があると考えます。</p>
14	<p>土地開発公社の土地の処分はされているのか。</p> <p>また、開発行為に伴い、市に寄附された小さな公園などがあるが、利用されていないところもあるため、処分を考えていないのか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>土地開発公社経営健全化計画では、標準財政規模に対する公社の保有土地の簿価総額の割合を10%以下にする目標は達成しましたが、現在も、土地開発公社が保有する土地が、42億円ほどあります。</p> <p>不要となった土地については、売却を進めたいと考えます。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
15	<p>子どもの数が減少していくなかで、学校の建替えをどうするのか。</p> <p>また、建替えの際にプールを作るのはコストがかかるため、屋内プールを作り、スクールバスで通う仕組みをつくれば、各学校にプールを作らなくて済むのではないか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 例えば、3つの小学校のうち、1つの小学校に集中して修繕や建替えなどを行い、残りの2つの学校は廃止し、スクールバスなどを活用するなどの検討が必要と考えます。</p> <p>【学校管理課】 新たにプールを設置する際に、民間プールの活用や、頂いたご意見のように、近隣の学校との共同利用など検討することとなります。学校ごとに、カリキュラムの調整、設置校までの移動時間、校外への移動など条件も変わることから、慎重な検討が必要と考えます。</p>
16	<p>市営住宅について、抽選で住居者が決まり、落選した人はずっと住めない状況にある。市営住宅を建替えるのではなく、市内で空いているアパートを活用し、市が家賃補助をする仕組みを考えるべきである。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【建築住宅課】 家賃補助に係る仕組みのひとつとして、セーフティネット住宅における家賃低廉化に係る補助がありますが、入居者資格が厳格に定められていることや、支援期間にも限りがあること、また、対象となるセーフティネット住宅が市内には少ないとなど、多くの課題があります。一方で、市営住宅の老朽化はできるだけ早期に対応する必要があり、現在の戸数を維持するためにも、再整備を検討していく必要があります。</p>
17	<p>民間活用において、利益が出ない施設などは、使用料を上げられる可能性もあるため、あまり賛成できない。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 民間活用について、公共サービスを補完できる事業として、例えば、学童保育などは、民営で行っているところもあり、市として施設を建てる必要がないこともメリットの1つとしてあります。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
18	<p>【意見書】</p> <p>越谷市が公表した「第2次アクションプラン(素案)」は、定量的な施設利用データに基づく大胆な統廃合方針が特徴であり、人口減少時代における施設の最適配置を目指す試みとして一定の理解を示せるものです。</p> <p>しかしその一方で、地域コミュニティの形成に寄与してきた公共施設の「生活上の価値」「地域の記憶としての価値」が十分に考慮されていない点に強い懸念を覚えます。</p> <p>例えば、「南越谷交流館」の用途廃止(事実上の閉館・解体)方針は、地元住民による長年の自主管理運営や、地域住民同士の交流・子育て支援・福祉の場としての機能を無視するかのような唐突な結論に見受けられます。</p> <p>「稼働率が低い」という定量評価のみに基づいて判断するのではなく、その施設が果たしてきた社会的役割・つながりの創出効果・孤立防止の貢献度など、定性的な指標もあわせて検討すべきです。</p> <p>また、例えば「蒲生の南地区の複合化施設再編」方針にも見られるように、既存の福祉・子育て・高齢者支援機能を含む地域資源を、定量的データのみで一元的に再編しようとする動きには危うさを感じます。これまでの住民活動や相互扶助の積み重ねを軽視してはいけません。</p> <p>私たちは、単なる施設の「数合わせ」や「縮減ありき」の再編ではなく、地域住民の主体性と共創を活かした将来像が描かれることを強く望みます。</p> <p>公共施設の役割は、単に場所を提供することにとどまらず、地域のつながりや共助の基盤を育む空間であることを、今一度見直していただきたいと考えます。</p> <p>そのうえで、地域ごとの文脈や歴史、住民の記憶を丁寧にくみ取りながら、「共に考え、共につくる」プロセスの中で納得と共感の得られる公共施設マネジメントが実現されることを、心より願っています。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】</p> <p>今後の財政状況は厳しい状況が続くものと考えておおり、現在の公共施設を維持していくことは厳しい状況にありますことから、交流館等の一部の施設について廃止を検討することを示させていただきました。</p> <p>具体的な検討を行う際には、施設所管課と共にその施設の利用状況などを検証し、地域の方々のご意見を伺いながら、慎重に検討を行い、進めてまいりたいと考えております。</p>